

岡本眸の冬の句

立冬の女生きいき両手に荷
爪のいろ明るく落葉はじまりぬ
あをぎりに夕日の噎せて枯はじめ
養生の食かろく枇杷咲き出しぬ
この湖にひと雨来れば冬ごもり

松岡隆子 抽